取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立パッケージエアコン システムフリーZ 室外ユニット

冷媒：R410A

このたびは日立パッケージエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、エアコンを正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。
わからないときは、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口へお問い合わせください。
お客様がご使用になっているエアコンの室外ユニットは☑のものです。

この取扱説明書は室外ユニット用です。組み合わせられる室内ユニットに付属している取扱説明書と合わせてご覧ください。

【室外ユニット型式】
〔冷暖房兼用型インバーター機〕
●単相機

□RAS-AP40GHJ	□RAS-AP45GHJ	□RAS-AP50GHJ	□RAS-AP56GHJ	□RAS-AP63GHJ	□RAS-AP80GHJ
□RAS-AP40SHJ	□RAS-AP45SHJ	□RAS-AP50SHJ	□RAS-AP56SHJ	□RAS-AP63SHJ	□RAS-AP80SHJ
□RAS-AP40EHJ	□RAS-AP45EHJ	□RAS-AP50EHJ	□RAS-AP56EHJ	□RAS-AP63EHJ	□RAS-AP80EHJ

●三相機

□RAS-AP40GH	□RAS-AP45GH	□RAS-AP50GH	□RAS-AP56GH	□RAS-AP63GH	□RAS-AP80GH
□RAS-AP112GH	□RAS-AP140GH	□RAS-AP160GH	□RAS-AP224GH	□RAS-AP280GH	□RAS-AP335GH
□RAS-AP40SH	□RAS-AP45SH	□RAS-AP50SH	□RAS-AP56SH	□RAS-AP63SH	□RAS-AP80SH
□RAS-AP112SH	□RAS-AP140SH	□RAS-AP160SH	□RAS-AP224SH	□RAS-AP280SH	□RAS-AP335SH
□RAS-AP40EH	□RAS-AP45EH	□RAS-AP50EH	□RAS-AP56EH	□RAS-AP63EH	□RAS-AP80EH
□RAS-AP112EH	□RAS-AP140EH	□RAS-AP160EH	□RAS-AP224EH	□RAS-AP280EH	□RAS-AP335EH

〔冷房専用型インバーター機〕
●単相機

□RAS-AP40EAJ	□RAS-AP45EAJ	□RAS-AP50EAJ	□RAS-AP56EAJ	□RAS-AP63EAJ	□RAS-AP80EAJ

●三相機

□RAS-AP40EA	□RAS-AP45EA	□RAS-AP50EA	□RAS-AP56EA	□RAS-AP63EA	□RAS-AP80EA
□RAS-AP112EA	□RAS-AP140EA	□RAS-AP160EA	□RAS-AP224EA	□RAS-AP280EA	□RAS-AP335EA

はじめに

●この製品は国内向け一般空調用です。
●食品・動植物・精密機器・美術品の保存などの特殊用途には使用しないでください。
●次のような場所への設置はしないでください。
多くの場合エアコンが故障する原因になります。
・油（機械油も含む）の飛沫・蒸気の多い場所。
・温泉地など硫化ガスの多い場所。
・可燃性ガスの発生・流入などの恐れがある場所。
・海岸地帯の塩分の多い場所。
・酸性・アルカリ性の雰囲気の場所。

●電磁波を発生する医療機器などを使用するときは、エアコンの誤作動防止に注意してください。
電磁波の発信面が、室内ユニットの電気品箱・リモコンコード・リモコンスイッチに直接向かわない位置に据え付けてください。
電磁波の空中伝播の影響をさけるため、電磁波を発信する機器やラジオなどは、エアコンより３m以上離してください。
●降雪地域および落葉が直接製品に降りかかる場所では防雪フードをご使用ください。

各部のなまえ、型式および安全注意事項の表示

●お買い上げのエアコンにはお使いになる方が安全にお使いいただくため、エアコン本体に安全注意事項の表示をしています。
ご使用の際やお手入れの際は安全のため、注意事項を必ずお守りください。

安全のため必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全のため必ずお守りください」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を掲載していますので必ずお守りください。

記号の意味

⚠警告：取り扱いを誤ると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定できる場合を示します。

⚠注意：取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定できる場合を示します。

留意事項：警告・注意以外の注記事項を示します。

禁止：禁止事項を示します。

強制：強制事項を示します。特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示です。

アース：強制事項を示します。必ずアース線を接続するよう指示する表示です。

⚠警告

据え付け工事は、専門業者に依頼する
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。

小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えないように対策をする
万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。詳しくはお買い上げの店にご相談ください。

電気工事は資格のある店に依頼する
ご自分で電気工事をされ不備があると、感電や火災の原因になります。

アース工事を必ず実施する
万一、アースが外れると感電の恐れがありますので、最寄りの電気工事店に連絡し、アースを取り付けてください。

漏電遮断器が取り付けられているか確認する
漏電遮断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因になります。

空気の吹出口・吸込口に指・棒などを入れたり、空気吹出網を取り外したまま運転しない
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になります。

正しい冷媒を使用する
この室外ユニットは不燃性の冷媒R410A専用機です。修理や移設の際にR410A以外の物質を混入させないでください。他の冷媒・空気・酸素・プロパンなどの可燃性物質が混入しますと、爆発・火災・ケガの原因になります。

安全装置がたびたび作動したり運転スイッチの作動が確実でない場合は、ただちに元電源を切る
漏電または過電流の可能性がありますので、感電・火災・破裂の原因になります。
お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して、ただちに元電源を切る
異常のまま運転を続けると故障・感電・火災などの原因になります。
お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

冷媒が漏れた場合は、火気を消してから、専門業者に連絡する
不燃性・非毒性・無臭性の安全冷媒（フルオロカーボン）を使用していますが、フルオロカーボンは空気より比重が重いため、万一、漏れた場合は、床面付近をおおい、酸素欠乏の原因になります。
また、フルオロカーボンが漏れて火気に触れると有害ガスが発生する原因になります。
ストーブなどの火気を消して床面を掃くようにして換気したうえで、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

製品および電気配線の改造変更をしない
重大事故の原因になります。

エアコンを水洗いしない
感電の原因になります。

エアコンの修理や移設は専門業者に依頼する
修理や据え付けに不備があると、感電や火災などの原因になります。お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れの際は、必ずエアコンの元電源を切る
感電の原因になります。

室外ユニットの上に、花瓶などの水の入った容器を載せない
室外ユニット内部に浸水して電気絶縁が低下し、感電の原因になります。

室外ユニットの内部には触らない、指や棒を入れない
内部には保護装置・回転物・プリント板があります。これらに触ったり、設定値を変更すると重大事故の原因になります。

サービスカバーやハイカンカバーを外したまま運転しない
電気部品の通電部分に触ると感電の原因になります。

資格者以外は配管接続部を緩めたり、外したりしない
エアコンの配管内には冷媒が封入されているため高圧になっております。資格者以外が行うと重大事故の原因になります。

火災が発生した場合は、ただちにエアコンの元電源を切る
感電の原因になります。

⚠注意

雪およびみぞれの日に運転するときは、室外ユニットの雪および氷を除去する
送風機用モーターの焼損や暖房能力の低下などの原因になることがあります。
50℃以下のお湯をかけて溶かしてください。

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。

運転のしかた

運転のしかたは、組み合わせられる室内ユニットおよびリモコンスイッチに付属している取扱説明書をご覧ください。

留意事項

●シーズン中は、圧縮機保護のため**運転を開始する12時間以上前**に電源を入れてください。圧縮機は予熱してから運転しないと、故障の原因になることがあります。
●**シーズンオフ時など長期間使用しない場合**は、エアコンの元電源を切ってください。元電源を切らないと、エアコンを使用しない期間も電気代の基本料金分および室外ユニット通電分の電気料金を支払わなくてはなりません。（お支払いの金額はご契約条件により異なりますのでご注意ください。）
●**再運転時は必ず12時間前**に室内・室外ユニットの電源を共に投入してください。どちらか一方でも電源が切られていると伝送異常（アラーム番号“03”）となり運転できないので注意してください。
●**電源を切る場合**、リモコンスイッチから**室外ユニットを停止させ、10分経過以降**に電源を切ってください。
10分経過せず、室外ユニット停止直後に電源を切った場合、圧縮機の故障につながりますので、おやめください。

故障かなと思ったら

■こんなときは故障ではありません

症　　状	原　　因
水蒸気が出る 暖房運転から除霜運転に切り換わったとき。(冷暖房兼用型のみ)	屋外が冷えている場合、除霜運転に切り換わったときに霜を溶かすために出るものです。
停止スイッチを押したときに音が出る 暖房運転時に、リモコンスイッチにより停止させたとき。(冷暖房兼用型のみ)	室内ユニットを停止する場合、室外ユニット内の電磁四方弁がOFFした際に出るものです。
停止スイッチを押したあとも室外ユニットのみ、しばらくの間運転する リモコンスイッチにより停止させたあと。	製品の寿命を延ばすため、最適な状態で室外ユニットを停止させる制御が働くためです。
冷房または暖房運転をしなくなる 運転中に約3分間圧縮機が停止したとき。	18時間以上連続運転した場合に、室内ユニット・室外ユニットの電子膨張弁の調整をするためです。
冷えない、暖まらない(送風運転のままとなる)《RAS-AP335GH(SH)の場合のみ》 電源投入直後にリモコンスイッチにより冷房または暖房運転を開始させたとき。	圧縮機の予熱中です。電源投入時は最大で4時間運転できないことがありますので、冷暖房シーズン中は室外ユニットの電源を切らないでください。

■修理を依頼される前にお調べください

症　　状		調べるところ	運転を再開するとき
運転するがすぐ止まる	**冷房時**	室外ユニットの空気吸込口や空気吹出口が紙・ビニール・洗たく物などでふさがれていませんか。	空気吸込口や空気吹出口をふさいでいる物を取り除いてください。
よく冷えない、よく暖まらない		室内ユニットまたは室外ユニットの空気吸込口や空気吹出口に障害物がありませんか。	障害物を取り除きます。

■修理を依頼するときは

上記の点をお調べいただいても調子が良くならないとき、また、上記の点以外の症状があるときは使用を中止して、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

1 型式　－型式の表示箇所は(☞1ページ)
2 故障の症状　－できるだけ詳しく
3 アラーム表示の番号　－(**組み合わせる室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。**)

製品の種類と運転音

項目＼型式	RAS-AP40GH(J)	RAS-AP45GH(J)	RAS-AP50GH(J)	RAS-AP56GH(J)	RAS-AP63GH(J)	RAS-AP80GH(J)
種　類	機能:冷暖房兼用型　ユニット構成:分離式　凝縮器の冷却方式:空冷式　送風方式:直接吹出型　冷媒の種類:HFC(R410A)					
電　源	3φ 200V 50/60Hz (型式末尾が"J"の場合は1φ 200V 50/60Hz)					
運転音(冷/暖)[(dBA)]	44/46				45/47	

項目＼型式	RAS-AP112GH	RAS-AP140GH	RAS-AP160GH	RAS-AP224GH	RAS-AP280GH	RAS-AP335GH
種　類	機能:冷暖房兼用型　ユニット構成:分離式　凝縮器の冷却方式:空冷式　送風方式:直接吹出型　冷媒の種類:HFC(R410A)					
電　源	3φ 200V 50/60Hz					
運転音(冷/暖)[(dBA)]	47/49	48/50		57/59	58/60	59/61

項目＼型式	RAS-AP40SH(J) RAS-AP40EH(J) RAS-AP40EA(J)※	RAS-AP45SH(J) RAS-AP45EH(J) RAS-AP45EA(J)※	RAS-AP50SH(J) RAS-AP50EH(J) RAS-AP50EA(J)※	RAS-AP56SH(J) RAS-AP56EH(J) RAS-AP56EA(J)※	RAS-AP63SH(J) RAS-AP63EH(J) RAS-AP63EA(J)※	RAS-AP80SH(J) RAS-AP80EH(J) RAS-AP80EA(J)※
種　類	機能:冷暖房兼用型(※は冷房専用型)　ユニット構成:分離式　凝縮器の冷却方式:空冷式　送風方式:直接吹出型　冷媒の種類:HFC(R410A)					
電　源	3φ 200V 50/60Hz (型式末尾が"J"の場合は1φ 200V 50/60Hz)					
運転音(冷/暖)[(dBA)]	44/46(※44)				45/47(※45)	48/50(※48)

項目＼型式	RAS-AP112SH RAS-AP112EH RAS-AP112EA※	RAS-AP140SH RAS-AP140EH RAS-AP140EA※	RAS-AP160SH RAS-AP160EH RAS-AP160EA※	RAS-AP224SH RAS-AP224EH RAS-AP224EA※	RAS-AP280SH RAS-AP280EH RAS-AP280EA※	RAS-AP335SH	RAS-AP335EH RAS-AP335EA※
種　類	機能:冷暖房兼用型(※は冷房専用型)　ユニット構成:分離式　凝縮器の冷却方式:空冷式　送風方式:直接吹出型　冷媒の種類:HFC(R410A)						
電　源	3φ 200V 50/60Hz						
運転音(冷/暖)[(dBA)]	50/52(※50)	52/54(※52)	55/57(※55)	57/59(※57)	58/60(※58)	59/61	63/65(※63)

(注1) 運転音は定格運転状態で反響の少ない無響室などの部屋で測定し、室外ユニットは製品正面 1m・高さ 1.5m の測定位置における値(A スケール)を表示します。運転音は、実際の据え付け状態では、周囲の騒音や反響を受け大きくなるのが普通です。また、表示値は定格運転時の運転音を示し、運転状態によっては運転音が高くなる場合があります。(製品背面は空気吸い込み面になるため、運転音が製品正面より 3dB 程度高くなる場合があります。)
(注2) 運転音の表示は冷房 / 暖房の値を示します。(冷房専用型の場合、暖房の表示は関係ありません。)

お手入れのしかた

■外板のお手入れ　-ぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞ってふいてください。

●外板のお手入れには柔らかい布を使ってください。ベンジン・シンナー・洗剤（界面活性剤入り）などを使うと樹脂部分が変色や変形する原因になることがあります。
●台風の接近時などには、室外ユニットの外板パネルのねじのゆるみがないかをチェックしてください。
強風で外板パネルが外れて吹き飛ばされると大変危険です。またオプション部品の風向ガイド・防風セット・防雪フードを取り付けている場合は、その取り付け部についても同様にチェックしてください。

保証とアフターサービスについて(この製品には保証書が付属されています。)

■保証について【保証期間は試運転完了日から起算して1年間です。】

●保証書はお買い上げの店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
●保証期間中万一故障したときは、お買い上げの店または指定のサービス店にご連絡ください。
保証書記載事項に基づいて1年間は無償修理いたします。［保証期間経過後の修理は有償になります。］
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
なお、エアコンの故障に起因した営業補償などの2次補償はいたしません。
●良好な状態でエアコンをお使いいただくため、お客様の行う日常点検（フィルター清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。
標準的な保守点検の「点検周期」および定期点検に伴なう「保全周期」［主要部品の交換・修理実施周期］は下表を目安にされると便利です。（本表は主要部品を示します。詳細は保守契約に基づいて確認してください。）

表中の保全周期は保証期間を示すものではありません。

なお、保守点検は契約会社によって若干内容の違いがありますので、契約時によくお確かめください。

ご使用条件	(1)頻繁な発停の無い、通常のご使用状態であること。 (2)製品稼動時間は10時間/日、2,500時間/年と仮定します。

主要部品名	点検周期	保全周期【交換または修理】	主要部品名	点検周期	保全周期【交換または修理】
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
モーター（ファン・ルーバー・ドレンポンプなど）		20,000時間	センサー（サーミスター・圧力センサーなど）		5年
バルブ（電磁弁・四方弁など）		20,000時間	ベアリング		15,000時間

※消耗部品（代表例）：フィルター・ファンベルト・ヒューズ・表示灯・加湿器（エレメント）・その他
※この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全計画（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
※運転状況によっては点検周期および保全周期が異なります。例えば下記の場所でご使用される場合には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
<温度・湿度の高い場所または、その変化の激しい場所。/電源（電圧・周波数・波形歪みなど）や負荷変動が大きい場所。/振動・衝撃が多い場所。>
● 故障の発生は、定期点検実施の場合でも、予期できない突発的偶発故障が発生する場合があります。
この場合、保証期間外での故障修理は有償になります。
● 補修用性能部品の保有期間について
このエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
当社は、補修用性能部品を調達したうえ、修理によって機能を維持できるときは、お客様のご要望により有償修理いたします。

■JRA GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

本製品を所有されているお客様に、製品の性能を維持していただくために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために定期的な冷媒漏えい点検（有償）をお願いします。定期的な漏えい点検では、漏えい点検資格者による「漏えい点検記録簿」によって、製品を設置したときから廃棄するまでのすべての点検記録が記載されますので、本製品を設置工事された工事業者様から「漏えい点検記録簿」を受け取り、記載内容の確認と記録簿の管理（管理委託を含む）をお願いします。点検頻度など、定期的な冷媒漏えい点検に関する詳細は、下記のサイトをご覧いただくか、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

●JRA GL-14は　http://www.jraia.or.jp/index.html　　●フロン漏えい点検制度は　http://www.jarac.or.jp/roei/

■アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス店と保守契約（有償）いただければ、日立パッケージエアコン専門のサービスマンがお客様に代わって点検をします。
万一の故障のときも早期に発見し、適切に処置をすることができます。

■移設および廃棄・整備について

● 転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
● エアコンを廃棄・整備されるときは、冷媒の回収などが必要ですのでお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
● このエアコンはフロン回収・破壊法の第一種特定製品です。
(1)フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
(2)この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
(3)フロン類の種類・数量およびその二酸化炭素換算値は、製品に貼り付けの仕様銘板・冷媒銘板・注意銘板に記載されています。
(4)廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第一種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。このときフロン類の回収処理費用を機器廃棄者に負担いただくことになっています。

お客様メモ

お買い上げ店名

電話　（　　　）　－

お買い上げ年月日　　年　　月　　日

製造販売元：日立アプライアンス株式会社 空調事業部

〒105-0022　東京都港区海岸一丁目16番1号（ニューピア竹芝サウスタワー）

P5414815(P)　2011年9月　Printed in Japan(SS)